



第90回 全日本自転車競技選手権大会 トラックレース
(エリート・パラサイクリング)
実施要項



- 1 主催 公益財団法人日本自転車競技連盟
- 2 共催 一般社団法人日本パラサイクリング連盟
- 3 協力 株式会社ケイドリームス 静岡県 一般社団法人静岡県自転車競技連盟
- 4 後援 公益財団法人 JKA 一般財団法人 日本サイクルスポーツセンター
- 5 期日 2021年12月9日(木)～13日(月)
- 6 会場 静岡県伊豆市 伊豆ベロドローム(周長250m・屋内・木製走路)
- 7 日程

12月9日(木)	14:00～16:00	オフィシャルトレーニング
	15:30～16:30	ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
	17:00～17:30	マネージャー・ライダーズズミーティング(リモート)
10日(金)	15:00～18:30(予定)	競技
	18:00～19:00	ライセンス・コントロール、ゼッケン配布(2,3,4日目参加者対象)
11日(土)	11:00～20:20(予定)	競技 ※パラサイクリングクラス分け
	18:00～19:00	ライセンス・コントロール、ゼッケン配布(3,4日目参加者対象)
12日(日)	13:00～20:00(予定)	競技
	18:00～19:00	ライセンス・コントロール、ゼッケン配布(4日目参加者対象)
13日(月)	10:00～16:30(予定)	競技
		競技終了後 閉会式

8 競技規則 最新のUCI競技規則および大会特別規則による。

9 実施種目・標準人数・参加標準記録

(1)男子		① 1km タイムトライアル (METT) 30名	1分04秒500以内
		② スプリント (MESP) 30名	10秒500以内
		③ 4km 個人パーシュート (MEIP) 16名	4分40秒000(3km:3分35秒000)以内
		④ 30km ポイント・レース (MEPR) 24名	
		⑤ 15km スクラッチ (MESR) 24名	
		⑥ ケイリン (MEKE) 24名	
		⑦ エリミネーション (MEEL) 24名	
		⑧ 40km マディソン (MEMA) 18組(36名)	
		⑨ オムニアム (MEOM) 24名	24名を超過した場合、予選を実施する
		⑩ 4km チーム・パーシュート (METP) 8チーム	
		⑪ チームスプリント (METS) 12チーム	
METPは6名、METSは5名まで申込みことができる。			
(2)女子		① 500m タイムトライアル (WETT) 20名	38秒000以内
		② スプリント (WESP) 20名	12秒300以内
		③ 3km 個人パーシュート (WEIP) 12名	3分50秒000(2km:2分40秒000)以内
		④ 20km ポイント・レース (WEPR) 24名	
		⑤ 10km スクラッチ (WESR) 24名	
		⑥ ケイリン (WEKE) 24名	
		⑦ エリミネーション (WEEL) 30名	
		⑧ 20km マディソン (WEMA) 12組(24名)	
		⑨ オムニアム (WEOM) 24名	24名を超過した場合、予選を実施する
		⑩ 4km チーム・パーシュート (WETP) 8チーム	
		⑪ チームスプリント (WETS) 8チーム	※3名にて実施
WETPは6名、WETSは5名まで申込みことができる。			

※標準人数については全種目の参加人数を勘案し、種目によって増減する場合がある(参加申込締め切り後、トラック部会で決定する)。

(3)パラサイクリング男子:

- | | |
|----------------|-------------------------------|
| ① 1km タイムトライアル | (MB; MC5; MC4; MC3; MC2; MC1) |
| ② 4km 個人パーシュート | (MB; MC5; MC4) |
| ③ 3km 個人パーシュート | (MC3; MC2; MC1) |

(4)パラサイクリング女子:

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| ① 500m タイムトライアル | (WC5; WC4; WC3; WC2; WC1) |
| ② 1km タイムトライアル | (WB) |
| ③ 3km 個人パーシュート | (WB; WC5; WC4; WC3; WC2; WC1) |

※パラサイクリング種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、区分、スポーツ・クラス、性別グループを、混合することがある。この場合、UCI規則16.1.005を適用する。



10 参加資格

- (1) 競技者: 2021年(公財)日本自転車競技連盟またはUCI加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する2003年以前生まれの者(2021年12月末までに18歳になるジュニア競技者含む)
パラサイクリング種目には2004年生まれの者も参加できる。
パラサイクリング種目に参加する者は、障害者手帳などを所持する者でUCI規則の定める「パラサイクリング競技大会への適格性」を満たし、C.Bクラスに該当するもので、(公財)日本自転車競技連盟が参加を認めたもの
タンデムパイロットは各競技者に対して1名のみとし、各パイロットは1名の競技者とのみと参加できる。
(1)伊豆ペロドローム、競輪場、トラック競技場で開催された大会及び記録会に参加経験のある方
(2)JCF登録が済んでいる方
過去参加したトラックレースの記録上位1つ(一般の大会、当連盟の記録会など)を参考に出場の可否を判断します。エントリーの際に記録を提出して頂きます。
- (2) 監督: 大会当日に監督者として立ち会う者を申込時に記名する。
2021年有効な(公財)日本スポーツ協会公認資格(自転車コーチ1~4)、UCI公認資格、JCF登録者のいずれかであること。
(公財)日本スポーツ協会公認資格またはチームアテンダント資格を有していることが望ましい。

11 参加制限

- (1) 申込種目数制限は設けないがレース日程を確認し申し込み後の欠場が無いよう注意すること。

(2) 申込基準: エリート

- ① 昨年の全日本選手権トラックレースから申込み締切日までの下記大会

オリンピック競技大会(トラック)	出場者
トラック世界選手権大会、UCIネーションズカップ	出場者
UCIクラス1大会、及びクラス2大会	各種目6位(チーム)まで
JBCF全日本トラックチャンピオンシップ	各種目6位(チーム)まで
全日本大学対抗選手権自転車競技大会(トラック)	各種目6位(チーム)まで
全日本学生選手権トラック自転車競技大会	各種目6位(チーム)まで
全日本ジュニアトラック選手権	各種目6位(チーム)まで
全国高等学校総合体育大会自転車競技(トラック)	各種目6位(チーム)まで
全国8地域トラック競技大会	各種目6位(チーム)まで

- ② その他

上記大会他、記録公認大会にて参加標準記録を上回るタイムを記録している者
参加申込が標準人数を超えた場合、タイム及び成績を参考に選考絞り込みをすることがある
※参加標準記録に満たない者については「16申込推薦」をご確認ください

(3) 申込基準: パラサイクリング

医師による診断書(MDF_PI/MDF_VI)の提出を含む正式なクラス分けをまだ受けたことのない選手は、必ずクラス分けを受ける必要があります。クラス分けを受けない選手は大会に出場することは出来ません。

クラス分けは競技前日、2021年12月11日(土)に機能評価・技術評価を、競技当日には競技観察を行います。クラス分けを受けるためには医師による診断書(MDF_PI/MDF_VI)の事前提出が必要です。医師による診断書(MDF_PI)の事前締切は、クラス分けの1週間前(2021年12月4日)です。

- ① 四肢障がいの選手

医師による診断書(MDF_PI)を事前に提出の上、現地で大会前日12月11日にクラス分けを行います。スケジュールはエントリー締め切り後にお知らせします。

医師による診断書(MDF_PI)の事前締切は、クラス分けの1週間前(2021年12月4日)です。
間に合わない場合にはクラス分けが受けられませんのでご了承ください。

- ② 視覚障がいの選手

視覚障がいの選手は、所定の様式の医師の診断書(MDF_VI)だけを基にクラス分けを行います。
※12月11日の会場でのクラス分けは行いません。

医師による診断書(MDF_PI)の事前締切は、クラス分け1週間前(2021年12月4日)です。

締切までに必要書類が未提出の場合には、クラス分けを受検出来ず大会にも参加出来ない可能性があることをご了承ください。

クラス分けについての問い合わせ先:

JCFパラサイクリング部会 クラス分け担当 para@jcf.or.jp

診断書の提出先

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5階

日本自転車競技連盟内 全日本自転車競技大会 パラサイクリング診断書 係

TEL 03-6277-2690

12 表彰

男女エリート

第1位にチャンピオン・ジャージ、メダル、賞状、第2、3位にメダル、賞状を授与する。

男女エリートは参加者が4名未満の場合、表彰対象数は参加者数マイナス1とする。

パラサイクリング男女

第1位にチャンピオン・ジャージ、メダル、賞状、第2、3位に賞状を授与する。

13 UCI ポイント他

男女エリート・パラサイクリング男女

国内選手権大会としての当大会には、UCI 個人ランキングのために UCI 規則 3.3.010 に従いポイントが与えられる。

14 参加申込

(1) 申込方法

エントリーサイト(https://entry.jcf-system.jp/entry/tournament_select.html)を通じて申し込む。加盟団体推薦の場合も同様である。

・個人種目とペア種目、団体種目はそれぞれ別のエントリー窓口を設ける。必要に応じて申し込むこと。

・チーム欄は所属チームまたは所属加盟団体とし、当日はそのユニフォームの着用とする。同一チームからマディソンに2チーム以上出場する場合は、明確に区別されたユニフォームを用意すること。パラサイクリング B クラスに参加の選手は二人とも同じウェアを着用すること。

・団体種目・ペア種目へエントリーする際は個人種目とは異なる所属からの出場を認める。ただし所属する実態のあるチームまたは所属加盟団体に限る。

(2) 申込期間 2021年11月12日(金) 17:00 ~ 11月24日(水) 24:00 (11月25日 00:00)

(3) 申込確認 エントリーリストは後日 JCF ウェブサイトにて公表するので、各自でエントリー完了を確認すること。

15 参加料

個人種目1種目につき8,000円、団体種目1チーム12,000円。(手数料は含まず)

エントリーサイトの指示に従い、出場選手確定後に支払手続を完了すること。

※タンデムパイロットも1名8,000円支払いが必要である。

16 申込推薦

(1) 学連、高体連、実業団、JPCA、都道府県自転車競技連盟からの推薦

① 申込基準にかかわらず特に成績優秀と認める若干名を推薦することができる。

(2) (公財)日本自転車競技連盟トラック部会からの推薦

① (公財)日本自転車競技連盟強化方針に基づき申込基準にかかわらず競技者を推薦することができる。

※推薦された中から(公財)日本自転車競技連盟が選考し出場者を決定する。

・推薦団体はエントリー時に推薦加盟団体欄へ団体名を入力すると同時に、推薦者をメールにて通知すること。

・メールタイトル「2021 全日本トラック推薦」メール本文: 推薦選手名と推薦選手登録番号を明記。

・送付先メールアドレス gyomu@jcf.or.jp

17 ドーピング検査について

(1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

(2) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。

(3) 未成年者(18歳未満)においては、上記のドーピング検査の実施についての親権者の署名した同意書を大会に持参し、携帯してください。すでにJCFあて提出した者は必要ありません。

親権者の同意書フォームは、以下からダウンロードしてください。

参考URL: <https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>

(4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること

(5) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

18 ナショナルチャンピオンジャージ

(1) 本大会への申込を以て、ナショナル・チャンピオンジャージに関するUCI、JCFの諸規則、ガイドライン等を遵守することに同意したと見做す。

19 その他

(1) 2021年有効の登録証をライセンス・コントロール時に提出すること。

(2) ライセンス・コントロールは、すべて競技前日の夕刻迄に実施する。競技当日は、ライセンス・コントロールを実施しないので競技日程に注意すること。

(3) ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。

(4) 年間を通して傷害保険に加入すること。(スポーツ安全保険等)

(5) 健康保険証を持参すること。

(6) 大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。

(7) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認および大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。

(8) 本大会における肖像権はJCFに帰属される。

(9) タイム・テーブル、注意事項、実施要項の変更等はコミュニケとして必要に応じ随時JCFウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行わないので、各自十分注意すること。

(10) 本大会はトラック強化指定選手選考の参考とされる。

20 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

- (1) インフィールドは、AD シール/カードでのみ入場可能とする(現時点では有観客での開催予定)。
- (2) 観客席を含む会場内において、すべての関係者・参加者はマスクを着用し(不織布を推奨)、受付時など順番待ちの列では十分な間隔を空けるようにする。こまめに手洗いアルコール消毒を行う。競技選手は走行中以外はマスクを着用すること。
- (3) 大会のすべての関係者(選手・スタッフ・競技役員・プレス)は会場への入場日毎に自身で検温し、別途示すQRコードにより入口で健康チェックを行うこと。
- (4) 大会のすべての関係者(選手・スタッフ・競技役員等)は、大会2週間前より検温を実施し、各自で大会前(参加者が最初に伊豆ペロに來る)72時間(3日)以内の新型コロナウイルスを対象としたPCR検査を行い、陰性確認がとれた場合のみ来場を許可する。別途「新型コロナウイルス感染症拡大予防措置について」を参照のこと。検査の方法や検査結果の通知方法が示してあります。なお、抗原検査は原則不可とする。
- (5) 体調不良・発熱のある者(37.5度以上)は来場しないこと。
- (6) 大会終了後、参加者から感染者が発生した場合は、参加者の症状確認および保健所などの聞き取りに協力すること。
- (7) 感染防止ガイドラインを熟読し、遵守すること。

21 競技種目日程(予定)

- 9日(木) 指定練習、ライセンス・コントロール、監督・ライダーズミーティング
- 10日(金) 男女チーム・パーシュート、男女チームスプリント、男女エリミネーション、男子オムニウム予選(標準人数を超えた場合)
- 11日(土) 男女スプリント、男子マディソン、男子スクラッチ、女子オムニウム
- 12日(日) 男女ケイリン、女子マディソン、女子スクラッチ、男子オムニウム、パラサイクリング TT
- 13日(月) 男子1kmTT、女子500mTT、男女個人パーシュート、男女ポイント・レース、パラサイクリング個人パーシュート